

肉製品、乳製品製造業における動作の反動無理な動作災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	17～18	仕事終わりにトイレ掃除を交代で行っており、トイレの床に水を撒いて床を拭いていた時に右足を滑らせ右膝を捻った。	67～29	10
1	6～7	2期棟1FのPC処理場にて、原料肉の載ったカーゴ台車を引いて移動中、右手首に痛みを感じ、後日に捻挫と診断された。	33～49	30
2	20～21	トイレに向かい歩行していたところ、通路から製造場へとつながる緩やかな傾斜に足を取られ、足首をひねり左第5趾中足骨骨折した。	64～999	500
2	5～6	工場にて、管理棟のトイレに向かう為、通路の階段を下りる際に右足首をひねり、右足甲に骨折を負う。	51～299	100
2	10～11	工場製造3課包装工程において、約20kg程ある底フィルムを台の上に載せようとして、両手で持ち上げたところ、左肘に強い痛みを感じて関節を痛めた。	58～999	500
4	9～10	調合室の架台上で、原材料をパレットから台の上に載せ替える作業において、10kgの袋を持ち上げて移動しようとした時、急激に腰に痛みを感じた。原材料を所定の場所に下ろしたあと、そのまま動けなくなった。	37～299	100
5	11～12	当日に製造室内の床清掃中、バケツとモップを持って移動するため、製造ラインのコンベヤーの下を屈んでくぐった際、右膝に違和感を覚えた。当初は特段の異常	48～	100

		は無かったが、その後、痛みが出た。		299
6	7~8	当工場において、鶏肉の味付工程にてマッサージャーを使用した際、マッサージャーの重い蓋を1人で数回、上げ下げを繰り返した。当日は痛みもなく帰宅したが、翌日になり右肩が上がらず、痛みもあることから受診した。	28	50 ~ 99
6	16~ 17	冷蔵庫でガラの入っているカゴを持ち上げようとした際、右肩に痛みを感じた。	65	—
6	7~8	本社豚肉解体工場内にて、豚バラ肉のバラ骨脱骨作業中、T棒という道具を使用し、豚のバラ骨を除去する作業をしていたところ、T棒を強く引いた際に、腰に強い痛みを感じて動けなくなった。	25	50 ~ 99
6	18~ 19	当社急速冷凍庫にて、翌日納品分の準備をしていた。庫内では、両足を開き腰を落として四股の様な体勢をとり、商品（約20kg）を入れたカゴを3段重ねにして右手で引きずり出してから、反対側を左手で掴み、抱えて運んでいた。しかし、庫内には作業スペースが少なく、抱える際には上半身を左に捻りつつ抱える必要があったが、まさに上半身を捻った際に腰に強い痛みがはしった。	39	30 ~ 49
7	13~14	豚肉のウデを解体中、肩甲骨の骨を取るときに、肩甲骨の骨を浮かせるために、長さ約40cmの棒を右手に持って肩甲骨の裏に挿し、左手で肉を向こう側へ押したとき左手首がギクッとなった。手をブラブラさせたりして、痛かったが様子を見ながら作業を続けてその日は最後まで仕事をした。自宅で塗り薬を塗って翌日出勤したが、傷みが治らないので早退した。	56	50 ~ 99
7	8~9	工場内にて、ハンドリフトを使い、原料卵を載せたパレット（1段、9山/1山当たり2kg）を移動中、隣に置いてあった原料卵のパレットに引っ掛かり、原料卵の入ったアメリカントレーが落下するのが見えたため、あわてて手で押さえようとし、急に腕を伸ばしたときに、右肩に痛みがはしった。	67	10 ~ 29
7	10~ 11	解体室作業場にて、4号機の前作業に入るために一段高い所へ登ろうとし、10cm程の高さの踏み台に右足をのせるときに、踏み台の端にのせてしまい、足首を挫いてしまった。	67	100 ~ 299
		朝通勤時、当社敷地内の駐車場より徒歩で社屋へ向かう途中、バランスを崩し左足		10

9	8~9	に痛みを感じ負傷した。	43	~ 29
9	11~ 12	社内レクリエーション大会にて、二人三脚障害物リレーに参加し縄跳びをしている時に、バランスを崩してしまい転んだ時に、右足の足首を負傷した。	47	10 ~ 29
9	14~ 15	現場にて機械の掃除中に、機械のローラーが回らなかった為、機械の台の部分に自分の右腹部を寄せて、体重を利用し、そのローラーを回そうとしたところ、右腹部を痛めてしまった。	62	100 ~ 299
9	18~ 19	当日の業務終了後、いつもの様に車で帰宅のため敷地内駐車場の自転車駐車位置まで向かう途中、ゴミ収集車が止まっていたためそれを避けて歩行中、誤って左足を挫いてしまい左足首を骨折負傷したものである。	64	50 ~ 99
11	13~ 14	会社工場内にて、豚枝（重さ約90kg）を二人で担ぎトラックに積み込む作業中、豚枝を担ごうとした際に豚枝（骨側）が予想以上に重く右肩に乗ってしまい痛めてしまった。	29	50 ~ 99
11	10~ 11	Eランプ地上部に配線用ダクト布設作業を行っていたところ、ダクト運搬用のクレーン付バックホーのキャタピラがラバーコーンを移動させようとした作業員の左足内側面と接触した。	66	10 ~ 29
11	5~6	工場非加熱ラインにて、肉台車の一番下の段から、鶏肉と解凍水の入った番重（18kg）を持ち上げた際に、腰部に激痛が走り、その後早退し受診したところ、第4腰椎椎体骨折と診断される。	61	30 ~ 49
11	11~ 12	作業場内で、商品を袋詰め中に右腕をひねり、痛めた。	54	100 ~ 299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html